SAGAアリーナ　＜全体概要＞

プロジェクトのポイント

- 2024年「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ佐賀大会」を契機に、これまで佐賀で実現することが難しかった、**トップアスリート**や**プロ**の試合を**快適**な**環境**で観戦できる「**観る**」**スポーツ**に対応するとともに、スポーツだけの利用にとどまらず**コンサート**や**展示会**などに対応した**多目的アリーナを整備**する。
- SAGAアリーナの整備を通して、スポーツ・文化の裾野の拡大を図るとともに、**交流**の**効果**を地域に**波及**させ、地域の**発展**につなげる。
- 利用計画やそれに基づく**収支計画等が、現実的な設定のもと、緻密に作成**、検討が進められている。

施設概要

所在地／アクセス	佐賀県佐賀市日の出２丁目１番10号 佐賀駅から徒歩約15分（1.4km）
面積	敷地　約168,000㎡　　延床　約29,800㎡
構造	鉄骨造　地上４階建て
観客席／収容人数	メインアリーナ：約8,400席（固定席約6,300席、可動席約2,100席） サブアリーナ　：約　450席
付帯施設	VIPルーム、プレミアムラウンジ、売店ブース、飲食スペース、授乳室、 控室、多目的室、ドーピングコントロールルーム、医務室、映像室　等
ホームチーム	久光スプリングス（Vリーグ）、佐賀バルーナーズ（Bリーグ）
スポーツ興行	・プロスポーツ　　約30試合／年 ・コンサート、イベント　　約10回／年
防災機能	・災害時に輸送・実動拠点および一時避難所としての使用を想定

SAGAアリーナ（外観）

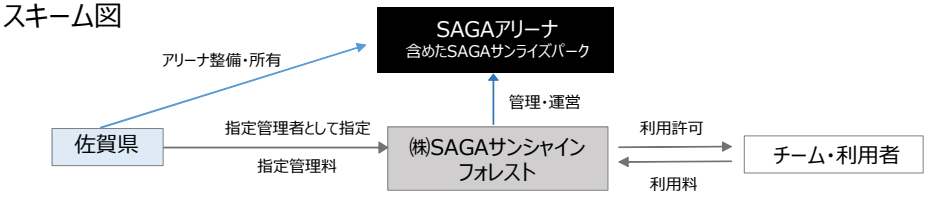
SAGAアリーナ（内観）

SAGAアリーナ前ひろば

事業概要

事業スキーム	県有地に県がアリーナを整備したうえで、指定管理者制度を活用して、既存のスポーツ施設と一体的に管理運営を指定管理者に委託。
事業主体	佐賀県
所有者	土地：佐賀県　建物：佐賀県
整備方法	県にて整備
管理・運営方法	大手イベント企画会社が代表企業を務め、県内企業で51%を出資する特別目的会社「㈱SAGAサンシャインフォレスト」が指定管理者として、SAGAアリーナを含めたSAGAサンライズパークを管理運営。 ※SAGAアリーナを除くSAGAサンライズパークの管理運営は2020年10月から
事業期間	整備：2020年３月～2023年３月
	管理・運営：2023年４月～2031年3月（再指定にて+5年）
事業収支	整備費　257億円
	管理運営費　332百万円／年
	利用料収入　73百万円／年
行政の役割・支援	整備費、及び指定管理料を負担

スキーム図



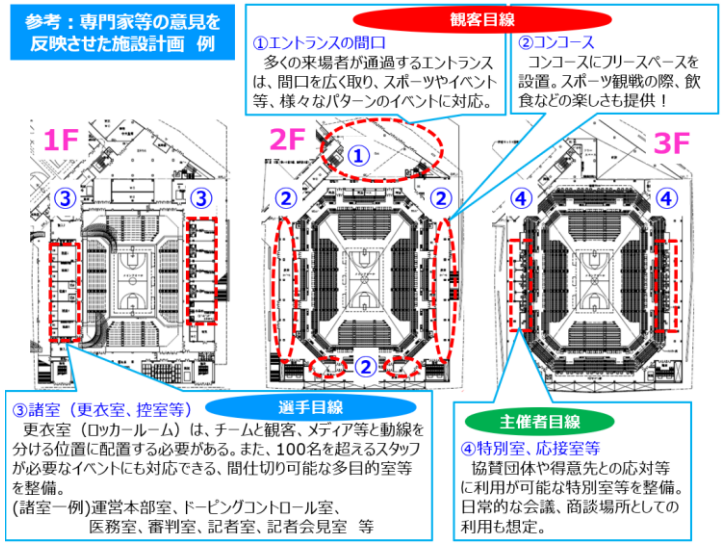
SAGAアリーナ　＜参考ポイント＞

【参考ポイント①】 ステークホルダー確認と検討・連携体制の整備

- SAGAサンライズパーク整備構想について学識経験者、競技団体、一般利用者、スポーツツーリズム関係者、施設整備運営者等、**様々な人材からなる検討委員会を設置**し、計６回委員会を開催。委員会より提出された整備に関する**提言書**を基に、**整備基本計画**を策定。
- 県庁内においても、副知事をトップとし、アリーナの担当部署である「文化・スポーツ交流局」だけでなく、政策部、総務部、地域交流部、健康福祉部、産業労働部、県土整備部が参加した「**推進本部会議**」を設置し、**全庁的な検討体制**を構築。全９回の会議を開催。
- 県と佐賀市の関係部署がハード面、ソフト面について協議する「**連携会議**」を開催し、連携した取組となっている。「交通」「雨水排水」「利用促進」など、**県・市で連携して取組むべき課題について、検討**している。

【参考ポイント②】 スタジアム・アリーナ経営人材の活用

- アドバイザー会議や検討委員会に、各スポーツの専門家、音楽関係の専門家、興行団体、地域イベント関係の事業者などが参画し、**アドバイスを受けて施設計画を策定。**



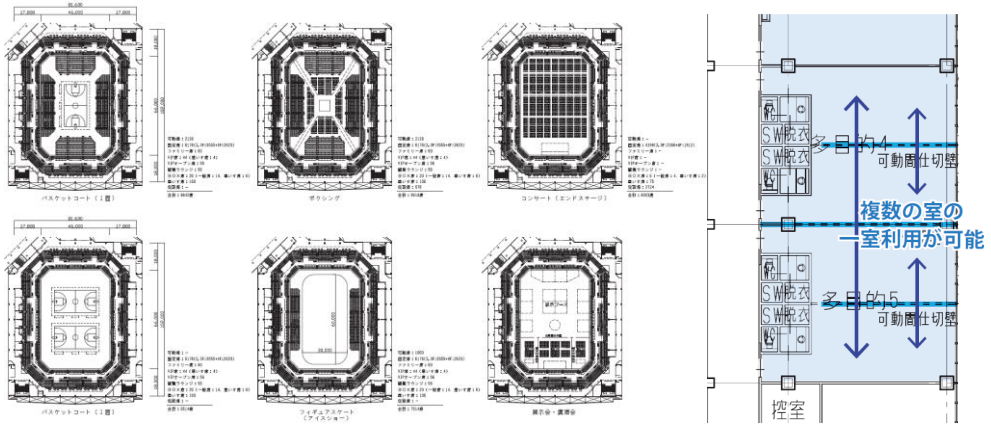
【参考ポイント③】 運営・管理に係る検討

- 将来の利用想定について、アリーナ整備初年度から３年ごとに、**利用目的とジャンル別で細かく設定**。スポーツ以外の利用も**現実的に想定**。
- 民間活力導入等事業手法検討において、業務委託、指定管理、コンセッション、施設貸与の４手法についてメリット・デメリットを検討。
- 運営については、スポーツの施設の運営、維持管理に加えて、アリーナの**営業・イベント企画**業務や、**交流効果**を拡大し、**地域活性化**を目指す「**エリアマネジメント**」の視点等についても展開。
- IoT関連の**多様な企業へのヒアリングを実施**し、ICT全体整備計画を検討。様々なコンテンツを活用するための「**安全**で**高速**な**基幹ネットワーク＆設備**」を構築。**新たな時代**を見据えた**Wi-Fi**通信環境の整備を行う。このほか大型映像装置、リボンビジョン、デジタルサイネージ等を整備。

【参考ポイント④】多様な利用方法や用途の実装

- 多様なイベント等に対応できるような多目的なアリーナを整備し、**時代の趨勢に応じて対応してくことが可能**なレイアウトを計画。

＜例１＞メインアリーナの**多様なレイアウト**を検討（下左図）。
＜例２＞多目的室は**移動間仕切壁**により、**１室を分割**、または**２室を１室**としても利用可能（下右図）。



05 6 多室一室利用が可能な多目的室 イメージ

お問い合わせ先	佐賀県　文化・スポーツ交流局　SAGAサンライズパーク整備推進課（TEL：0952-25-7482）